

平成25年度若桜町歳入歳出決算・基金運用状況 審査意見

1 審査の対象

(1) 歳入歳出決算

一般会計

平成25年度若桜町一般会計歳入歳出決算

特別会計

- ① 平成25年度若桜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- ② 平成25年度若桜町介護保険事業特別会計歳入歳出決算
- ③ 平成25年度若桜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- ④ 平成25年度若桜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
- ⑤ 平成25年度若桜町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
- ⑥ 平成25年度若桜町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- ⑦ 平成25年度若桜町赤松団地造成事業特別会計歳入歳出決算
- ⑧ 平成25年度若桜町財産区造林事業特別会計歳入歳出決算
- ⑨ 平成25年度若桜町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- ⑩ 平成25年度若桜町索道事業特別会計歳入歳出決算

(2) 上記決算に関する証書類、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書

(3) 基金運用状況

- ① 若桜町土地開発基金

2 審査の方法

決算審査にあたっては、町長から提出された歳入歳出決算書、事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、主に

- (1) 計数は正確か
- (2) 予算の執行が地方自治法第2条第14項及び同条第15項の規定に則った効率的な処理と合理的な運営がなされているか
- (3) 会計経理事務は、関係法規に準拠し、適正に処理されているか
- (4) 財産の取得、管理及び処分は、適正に行われているか
- (5) 地方自治法第241条第5項の規定に基づく基金の運用状況は適正か

を視点として、関係証書類等により照合精査するとともに、関係当局の説明を聴取し、併せて例月出納検査・定期監査等の結果を勘案して慎重に審査した。

なお、各会計の決算概要は別紙のとおりである。

3 審査の期間

平成26年8月20日、21日、22日、25日、26日、27日の 6日間

4 審査結果の報告

各会計歳入歳出決算書、事項別明細書及び実質収支に関する調書の計数と歳入歳出整理簿等関係諸帳簿・証書類を照合した結果、すべての重要な点において適正に表示されているものと認めた。

会計における残高は、預け入れ金融機関の預貯金残高等と符合しており、適正であると認めた。

また、基金に関する調書の計数並びに土地開発基金の運用についても、適正であると認めた。

5 指摘事項

例月出納検査、定期監査等も踏まえ指摘事項はなし。

6 留意、検討を要する事項

事務事業の執行にあたり留意、検討を要する事項は次のとおりである。

(1) 財政運営の指標について

財政関係指標等の数値は次のとおりである。

経常収支比率は81.0%となり、前年度の85.9%から4.9ポイント改善された。さらに、指針となる75%に向けた改善努力を望む。

財政関係指標等

(地方債、基金残高の単位：千円)

区 分		数 値		
		平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末
経常収支比率		83.5%	85.9%	81.0%
実質公債費比率(単年度値)		9.8%	10.7%	7.5%
実質公債費比率(3年間の平均値)		12.2%	10.6%	9.3%
地方債残高		5,546,421	5,234,147	5,122,812
内 訳	一般会計	3,213,110	3,085,054	3,133,454
	簡易水道事業会計	265,506	257,602	262,537
	公共下水道事業会計	1,169,439	1,067,111	972,480
	農業集落排水事業会計	869,220	801,550	737,884
	赤松団地造成事業会計	29,146	22,829	16,457
基金残高		1,707,319	1,973,370	2,218,588

(2) 物品について

物品の管理台帳が整備不足で、現在残高の把握がなされていない。棚卸による在庫確認はもとより、早急にシステム対応等も含めた台帳を整備され、適正な物品管理を行われたい。

(3) 各種税と使用料等の収入未済額の回収と管理について

町税をはじめ各種税と使用料等の収納率は、現年度分はいずれも99%以上で、滞納繰越分を含めても90%以上となっている。

また、収入未済額の処理において、滞納整理対策本部による特別徴収、滞納処分及び不納欠損手続等を実施し、収入未済額は減少している。引き続き対応されるよう期待する。

収入未済額明細

(単位:千円)

区 分	平成22年度末 ①	平成23年度末 ②	平成24年度末 ③	平成25年度末 ④	増減額 ④-③
町 民 税	1,322	653	788	530	△258
固 定 資 産 税	10,198	9,849	9,640	9,509	△131
軽 自 動 車 税	220	149	95	80	△15
農 業 費 分 担 金	65	0	65	0	△65
保 育 料	548	253	133	0	△133
農業用施設災害復旧費負担金	0	0	0	0	0
総 務 使 用 料	0	0	0	0	0
町営住宅等使用料	18,994	18,269	17,296	16,843	△453
土地建物貸付収入	0	3	831	1,231	400
雑 入	0	0	0	296	296
一般会計 合計	31,347	29,177	28,848	28,489	△359
国民健康保険税	18,861	16,446	15,842	14,838	△1,004
介 護 保 険 料	483	339	138	262	124
後期高齢者医療保険料	△1	△80	0	△1	△1
簡易水道使用料	6,409	5,820	5,456	5,287	△169
下水道負担金	1,375	1,236	945	958	13
下水道使用料	5,046	4,925	4,923	4,762	△161
農業集落排水負担金	240	240	240	240	0
農業集落排水使用料	342	346	248	165	△83
住宅新築資金等貸付金	100,699	99,337	98,229	97,497	△732
特別会計 合計	133,454	128,609	126,021	124,008	△2,013
総 計	164,801	157,786	154,869	152,497	△2,372

※ 千円未満を四捨五入しているため、一般会計の合計額が合わない場合があります。

(4) 滞納管理について

住宅新築資金等貸付金の滞納管理については、一定の徴収は認められるが管理状況の記録が乏しく、今後の対応に支障をきたす恐れがある。管理記録を残されたい。

(5) 財務会計の見直し等について

- ① 昨年も指摘したが、歳計外現金等の取扱いについては細かな定めがなく、慣例による事務執行となっている。
- ② 物品についても現状と財務規則がそぐわない等、問題点が散見される。財務規則の見直しを行い、事務の適正化を図られたい。
- ③ 歳計外現金残高は平成20年のシステム移行時の残高が反映されてなく、システム上の残高と合致していない。早急に修正されたい。

(6) 公有財産の取得及び処分について

道路用地(町道中川線)を取得されているが、所有権移転登記がなされていないので適正に行われたい。

(7) 制度貸付以外の貸付について

根拠法令を明らかにし、金銭消費貸借契約等、適正な契約条件を満たした手続きとされたい。

(8) 災害対策について

自然災害が全国各地で発生しており、急傾斜地、土砂災害危険地域の住民への広報、避難場所の再検討等を含めた対策及び訓練を継続されたい。

(9) 予算執行について

年度末における予算消化とみられる消耗品購入が散見された。各課での管理を徹底されたい。

7 まとめ

平成25年度一般会計の決算額は、歳入37億223万円、歳出35億3,165万円、差引残額1億7,058万円で、繰越財源を控除した実質収支は1億4,873万円の黒字決算となっている。

また、特別会計(10会計)の実質収支額では、国民健康保険事業が2,311万円の黒字決算、介護保険事業が157万円の黒字決算、後期高齢者医療が3万円の黒字決算、簡易水道事業が155万円の黒字決算、索道事業が1千円弱の黒字決算、その他の5事業は0円となっている。これは、索道事業他2事業を除く7会計が一般会計から繰り入れを受けた結果である。

特に、介護保険事業については、給付額が増加し、その補填のために一般会計からの繰入金が増加している。人口減少、高齢化が進んでいる当町では、ますます各種保険事業の給付額の増加が進むと予測されることから、これを抑制する施策が必要と思われる。

また、基金残高は増加傾向で起債残高は減少傾向にはあるが、水道施設や公営住宅の改修などハード面の課題も山積しており、決して財政的に余裕があるとはいえない。限られた財源のなかで、合理的且つ効果的な行政運営を行われるよう期待している。

別紙

平成25年度各会計決算概要

1 一般会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 3,702,237,588円で予算現額に対する割合は96.3%

歳出総額 3,531,656,170円で予算現額に対する割合は91.8%

歳入歳出差引 170,581,418円

うち 21,845,293円(12.8%)が繰越明許費繰越額

実質収支額 148,736,125円

歳入

予算現額 ①	調定額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円	円	円	円	円	円	%
3,846,312,692	3,730,834,434	3,702,237,588	107,864	28,488,982	△144,075,104	99.2
うち 前年度繰越事業費 繰越財源充当額						
188,848,692円						

歳出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円	円	円	円	円	%
3,846,312,692	3,531,656,170	50,620,301	264,036,221	314,656,522	91.8

※ 上記不用額の総額は、昨年度繰越事業費 188,848,692円にかかる不用額を含む。

事業繰越(繰越明許費)の内訳

(単位:円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
5 農林水産業費	1 農業費	29 工房整備事業	2,153,000	2,153,000
		しっかり守る農林基盤交付金	1,700,000	1,700,000
	2 林業費	林業専用道開設事業	10,522,000	10,522,000
		美しい森づくり基盤整備交付金事業	4,349,000	3,215,700
		県営林道整備事業	2,989,248	2,989,248
7 土木費	2 道路橋りょう費	町道沢川山麓線路肩修繕事業	4,131,100	4,131,100
		吉川村中2号線改良事業	38,424,000	22,058,253
8 消防費	1 消防費	災害対策事業	3,851,000	3,851,000
合 計			68,119,348	50,620,301

最近3ヵ年間の予算の執行状況は下表のとおりである。

一般会計 科目別歳入の状況

(単位:額は千円、構成比は%)

区 分	平成23年度		平成24年度		平成25年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	予算額	決算額	構成比
町 税	254,556	7.0	247,279	7.5	242,698	244,906	6.6
地 方 譲 与 税	25,519	0.7	23,814	0.7	22,980	22,631	0.6
利 子 割 交 付 金	1,072	0.0	866	0.0	757	856	0.0
配 当 割 交 付 金	473	0.0	480	0.0	1,422	1,132	0.0
株式等譲渡所得割交付金	98	0.0	99	0.0	1,610	1,187	0.0
地方消費税交付金	31,171	0.9	29,901	0.9	29,876	29,647	0.8
自動車取得税交付金	5,547	0.2	5,738	0.2	5,529	5,557	0.2
地方特例交付金	6,683	0.2	317	0.0	275	275	0.0
地 方 交 付 税	1,808,200	49.7	1,902,483	57.9	1,922,803	1,922,803	51.9
交通安全対策特別交付金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
分担金及び負担金	20,812	0.6	19,022	0.6	16,248	18,967	0.5
使用料及び手数料	35,797	1.0	36,009	1.1	38,211	35,754	1.0
国 庫 支 出 金	284,618	7.8	157,118	4.8	469,512	403,268	10.9
県 支 出 金	370,820	10.2	355,987	10.8	427,663	387,520	10.5
財 産 収 入	21,852	0.6	17,468	0.5	30,535	28,121	0.8
寄 付 金	4,219	0.1	7,333	0.2	9,369	9,021	0.2
繰 入 金	40,597	1.1	56,825	1.7	16,334	8,165	0.2
繰 越 金	151,137	4.2	153,152	4.7	202,567	202,568	5.5
諸 収 入	89,910	2.5	50,546	1.5	62,470	57,006	1.5
町 債	485,275	13.3	224,292	6.8	345,454	322,854	8.7
合 計	3,638,356	100.1	3,288,729	100.0	3,846,313	3,702,238	100.0

※ 千円未満を四捨五入しているため、合計額が合わない場合があります。

一般会計 科目別歳出の状況

(単位:額は千円、構成比は%)

区 分	平成23年度		平成24年度		平成25年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	予算額	決算額	構成比
議 会 費	71,402	2.0	64,076	2.0	61,105	60,451	1.7
総 務 費	702,177	20.1	601,611	19.5	760,120	732,420	20.7
民 生 費	624,139	17.9	679,567	22.0	786,183	709,690	20.1
衛 生 費	158,740	4.6	159,248	5.2	188,380	177,859	5.0
農 林 水 産 業 費	338,833	9.7	305,051	9.9	538,774	444,004	12.6
商 工 費	191,403	5.5	114,818	3.7	144,128	138,038	3.9
土 木 費	295,564	8.5	285,896	9.3	349,129	292,558	8.3
消 防 費	94,734	2.7	100,305	3.3	132,070	124,945	3.5
教 育 費	618,820	17.8	314,849	10.2	559,023	537,003	15.2
災 害 復 旧 費	32,060	0.9	64,854	2.1	903	726	0.0
公 債 費	357,334	10.3	395,887	12.8	321,060	313,961	8.9
予 備 費	0	0.0	0	0.0	5,437	0	0.0
合 計	3,485,205	100.0	3,086,161	100.0	3,846,313	3,531,656	100.0

※ 千円未満を四捨五入しているため、合計額が合わない場合があります。

2 国民健康保険事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 477,960,590円で予算現額に対する割合は99.9%

(内 一般会計繰入金 32,149,120円)

歳出総額 454,846,853円で予算現額に対する割合は95.1%

歳入歳出差引 23,113,737円

うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額

実質収支額 23,113,737円

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収 入 済 額 ③	不 納 欠 損 額 ④	収 入 未 済 額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収 納 率 ③/②
円	円	円	円	円	円	%
478,288,000	492,919,596	477,960,590	121,100	14,837,906	△327,410	97.0

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 478,288,000	円 454,846,853	円 0	円 23,441,147	円 23,441,147	% 95.1

3 介護保険事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 534,347,380円で予算現額に対する割合は95.8%
(内 一般会計繰入金 65,798,445円)

歳出総額 532,772,994円で予算現額に対する割合は95.5%

歳入歳出差引 1,574,386円

うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額

実質収支額 1,574,386円

歳 入

予算現額 ①	調定額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 557,943,000	円 534,658,832	円 534,347,380	円 49,600	円 261,852	円 △23,595,620	% 99.9

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 557,943,000	円 532,772,994	円 0	円 25,170,006	円 25,170,006	% 95.5

4 後期高齢者医療特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 51,907,180円で予算現額に対する割合は99.2%
(内 一般会計繰入金 20,467,180円)

歳出総額 51,875,080円で予算現額に対する割合は99.1%

歳入歳出差引 32,100円

うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額

実質収支額 32,100円

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 52,323,000	円 51,905,980	円 51,907,180	円 0	円 △1,200	円 △415,820	% 100.0

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 52,323,000	円 51,875,080	円 0	円 447,920	円 447,920	% 99.1

5 簡易水道事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 102,944,511円で予算現額に対する割合は94.5%

(内 一般会計繰入金 31,372,469円・基金繰入金 1,154,223円)

歳出総額 101,389,567円で予算現額に対する割合は93.0%

歳入歳出差引 1,554,944円

うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額

実質収支額 1,554,944円

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 108,989,000	円 108,231,374	円 102,944,511	円 0	円 5,286,863	円 △6,044,489	% 95.1

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 108,989,000	円 101,389,567	円 0	円 7,599,433	円 7,599,433	% 93.0

6 公共下水道事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額	173,340,987円	で予算現額に対する割合は96.7%
	(内 一般会計繰入金 122,723,018円)	
歳出総額	173,340,987円	で予算現額に対する割合は96.7%
歳入歳出差引	0円	
うち	0円(-%)	が繰越明許費繰越額
実質収支額	0円	

歳 入

予算現額 ①	調定額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円	円	円	円	円	円	%
179,264,000	179,060,187	173,340,987	0	5,719,200	△5,923,013	96.8

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円	円	円	円	円	%
179,264,000	173,340,987	0	5,923,013	5,923,013	99.7

7 農業集落排水事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額	88,354,119円	で予算現額に対する割合は98.1%
	(内 一般会計繰入金 78,767,888円)	
歳出総額	88,354,119円	で予算現額に対する割合は98.1%
歳入歳出差引	0円	
うち	0円(-%)	が繰越明許費繰越額
実質収支額	0円	

歳 入

予算現額 ①	調定額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円	円	円	円	円	円	%
90,075,000	88,759,494	88,354,119	0	405,375	△1,720,881	99.5

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 90,075,000	円 88,354,119	円 0	円 1,720,881	円 1,720,881	% 98.1

8 赤松団地造成事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 6,790,899円で予算現額に対する割合は99.9%
 (内 一般会計繰入金 6,675,699円)
 歳出総額 6,790,899円で予算現額に対する割合は99.9%
 歳入歳出差引 0円
 うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額
 実質収支額 0円

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 6,793,000	円 6,790,899	円 6,790,899	円 0	円 0	円 △2,101	% 100

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 6,793,000	円 6,790,899	円 0	円 2,101	円 2,101	% 99.9

9 財産区造林事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額 3,229,850円で予算現額に対する割合は99.9%
 歳出総額 3,229,850円で予算現額に対する割合は99.9%
 歳入歳出差引 0円
 うち 0円(-%)が繰越明許費繰越額
 実質収支額 0円

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 3,229,950	円 3,229,850	円 3,229,850	円 0	円 0	円 △100	% 100.0

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 3,229,950	円 3,229,850	円 0	円 100	円 100	% 99.9

10 住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額	831,900円	で予算現額に対する割合は43.8%
歳出総額	831,900円	で予算現額に対する割合は43.8%
歳入歳出差引	0円	
うち	0円(-%)	が繰越明許費繰越額
実質収支額	0円	

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済額との比較 ③-①	収納率 ③/②
円 1,900,000	円 98,328,987	円 831,900	円 0	円 97,497,087	円 △1,068,100	% 0.8

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済額との比較 ①-②	執行率 ②/①
円 1,900,000	円 831,900	円 0	円 1,068,100	円 1,068,100	% 43.8

11 索道事業特別会計

歳入歳出決算額は、

歳入総額	52,139,782円	で予算現額に対する割合は96.6%
歳出総額	52,139,173円	で予算現額に対する割合は96.6%
歳入歳出差引	609円	
うち	0円(-%)	が繰越明許費繰越額
実質収支額	609円	

歳 入

予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	不納欠損額 ④	収入未済額 ②-③-④	予算現額と収入 済 額 と の 比 較 ③-①	収納率 ③/②
円	円	円	円	円	円	%
53,994,000	52,139,782	52,139,782	0	0	△1,854,218	100.0

歳 出

予算現額 ①	支出済額 ②	翌年度繰越額 ③	不 用 額 ①-②-③	予算現額と支出 済 額 と の 比 較 ①-②	執行率 ②/①
円	円	円	円	円	%
53,994,000	52,139,173	0	1,854,827	1,854,827	96.6